

中学校区におけるめざす子ども像
自分の目標と夢をもち、互いの個性を認め合える子

令和7年度 重点目標
しっかりとした規範意識と人権感覚を持つ生徒の育成 ・ 自ら学び、そして互いに学び合うことのできる生徒の育成 ・ 心身共に健康で夢に向かって挑戦する生徒の育成

確かな学びの現状
・総合的な学力向上研修より、継続して教師の授業改善に取り組んでいる。堺市『学びのコンパス』に基づき、授業に探究的な学びのプロセスを取り入れ、主体的に学習に取り組む自立した学習者を育成する。
・令和6年度の大阪府チャレンジテスト結果において、一部教科で府平均を上回っている。しかしながら、すべての教科において、基礎的な分野に苦手意識をもっている生徒が多数見受けられた。今年度は1年生の英語および2年生の数学で習熟度別授業を実施し、基礎学力の定着を図りたい。

豊かな心・健やかな体の現状
・道徳や集会、モラル教室等の中で、子どもたちに『豊かな人権感覚』『確かな規範意識』の醸成を図っている。
・授業開始前に音楽を流すことで授業時刻を守る意識は高まってきている。しかし、登校時刻を守れずに遅刻する生徒も多いので、基本的な生活習慣の確立に向けて取り組んでいる。
・全国平均と比較して不登校生徒の割合が高い現状がある。学校、家庭、地域で支えあい、関係機関と連携して不登校対応に取り組んでいる。

| 大項目 | 中項目 | 具体目標 | 具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組) | 判断基準 (評価のものさし) | 評価方法 | 評価時期 | 進捗確認 (～〇月) | 達成状況(年度末) | |
|------------------------------|------------------|--|---|----------------------------------|-----------|------|---------------|-----------|---------|
| | | | | | | | | 自己評価 | 学校関係者評価 |
| 確かな学び | 教科 学力向上 | わかる授業づくり | ●堺市「学びのコンパス」について研修を進め、それに基づく授業づくりに取り組む。 | 肯定的な回答80%以上 | 教員のアンケート | 年度末 | | | |
| | | | ・UDの考え方(長尾スタンダード等)を大切に授業づくりを行う。 | 肯定的な回答80%以上 | 教員のアンケート | 年度末 | | | |
| | 学びの 基礎 力向上 | 主体的に学びに向かう力の育成 | ●学びを自分ごととして捉え、自ら学びを進める力を育む。 | 肯定的な回答75%以上 | 学校教育アンケート | 年度末 | | | |
| ・ICTを活用した教育活動を推進する。 | | | 肯定的な回答75%以上 | 学校教育アンケート | 年度末 | | | | |
| ・授業での話し合いや発表を通して、協動的な学びを進める。 | | | 肯定的な回答75%以上 | 学校教育アンケート | 年度末 | | | | |
| 豊かな心・健やかな体 | 静謐な環境 | 落ち着いた学習環境づくりの推進 | ★不登校対応において、中学校区で学校と家庭と地域が連携した環境づくりに努める。 | 実施状況 | 実施状況 | 年度末 | | | |
| | | | ・リソースルームや通級指導等一人ひとりに合わせた多様な学びの場を設定する。 | 実施状況(利用者数) | 実施状況 | 年度末 | | | |
| | | | ・落ち着いて授業に取り組めるよう、身の回りの整理整頓や教室環境を整える。 | 肯定的な回答75%以上 | 学校教育アンケート | 年度末 | | | |
| 生活習慣の確立 | 基本的な生活習慣の確立 | ・時間を守ることを全職員・全生徒で意識して取り組む。 | 肯定的な回答75%以上 | 学校教育アンケート | 年度末 | | | | |
| | | ・基本的な生活習慣の確立に向け、保健指導や身だしなみ指導、登校指導等に取り組む。 | 肯定的な回答75%以上 | 学校教育アンケート | 年度末 | | | | |
| 魅力ある学校 | 開かれた学校 | 積極的な情報発信と地域連携 | ・学校からの便りは、テトルを利用して情報を発信し、ホームページも積極的に活用する。 | 肯定的な回答75%以上 ホームページの去年度との閲覧数比較 | 学校教育アンケート | 年度末 | | | |
| | | | ・地域行事に生徒・職員が積極的に参加し、地域連携を進める。 | 実施状況 | 実施状況 | 年度末 | | | |

校長より(年度末)

学校関係者評価者から(年度末)